

第19回 有床総合病院精神科フォーラム “いのちとこころを守る総合病院精神科”

実行委員長 大滝 紀宏 (湘南福祉協会総合病院 湘南病院)

副実行委員長 藤原 修一郎 (金沢文庫エールクリニック) 小田原 俊成 (横浜市立大学保健管理センター)

日時 平成28年7月16日(土曜日) 10時~17時15分

場所 横浜市立大学 金沢八景キャンパス カメリアホール

プログラム

1 開会挨拶 10:00~10:15

2 シンポジウムⅠ 横浜市の精神科救急・合併症医療システム 10:15~12:00

座長 金沢文庫エールクリニック 医師 藤原 修一郎

座長 元昭和大学横浜市北部病院 看護師 佐藤 幸男

演題1: 横浜市精神科救急医療体制の現状について

演者 横浜市健康福祉局こころの健康相談センター 救急医療係長 児島 献一

演題2: 横浜市身体合併症転院事業について

演者 横浜市立みなと赤十字病院 精神科医師 嶋津 奈

演題3: 横浜市認知症患者緊急一時受入事業について

演者 済生会横浜市東部病院 精神科看護師 市川 貴子

総合討論 指定発言 国立横浜医療センター 精神科医師 古野 拓

指定発言 横浜市立みなと赤十字病院 看護師 上野 優美

3 シンポジウムⅡ 総合病院における児童青年期の精神科診療の多様性 13:30~15:00

演題1: 児童精神科専門病棟があるこども病院

~入院・外来診療、コンサルテーション・リエゾン、地域連携の試み~

演者 神奈川県立こども医療センター 児童思春期精神科医師 庄 紀子

演題2: 総合病院精神科における子どもの摂食障害の入院治療の実際

演者 横浜市立大学附属市民総合医療センター 精神医療センター医師 廣内 千晶

演題3: 拒食、自傷、過量服薬を認めた17歳女児統合失調症の1例

演者 湘南福祉協会総合病院 湘南病院精神科医師 湯澤 美菜

4 シンポジウムⅢ 総合病院における精神科の新たな取り組み 15:20~17:00

演題1: 横浜市立市民病院におけるリエゾンチーム活動 ~4年間の振り返りと今後の展望~

演者 横浜市立市民病院 神経精神科医師 片桐 建志

演題2: 多職種で取り組んだ自殺防止対策

演者 横浜市立大学附属市民総合医療センター 看護師 川島 千明

演題3: 新たな精神科身体合併症専門病棟の意義 ~コンサルテーション・リエゾン活動の実践を通して

~

演者 兵庫県立尼崎総合医療センター 精神科医師 見野 耕一

5 閉会挨拶 17:00~17:15

6 懇親会 17:30~19:00

参加費

医師 3,000 円、一般 2,000 円、学生 無料（学生証を持参）

懇親会

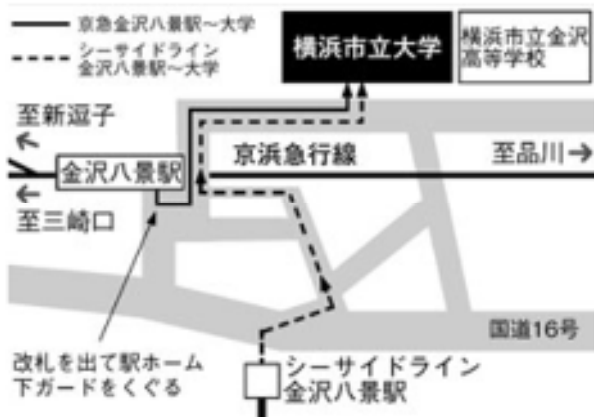
会場 横浜市立大学 金沢八景キャンパス シーガルセンター（6号館）1階 食堂

懇親会費 3,000 円

会場へのアクセス

「横浜市立大学 金沢八景キャンパス」内 「カメラアホール」（正門から直進し、時計台の右手奥です。）

※有床フォーラム専用の駐車場はありません。公共交通機関又は近隣の有料駐車場をご利用ください。



〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2

- 京浜急行線「金沢八景駅」下車徒歩5分
 - シーサイドライン「金沢八景駅」下車徒歩7分
- 主な駅から京浜急行「金沢八景駅」までの所要時間
- ・「横浜駅」から京浜急行快特・特急で約20分
 - ・「品川駅」から京浜急行快特・特急で約40分

単位認定 日本総合病院精神医学会 専門医・指導医更新単位：10 単位（参加証を保管）

日本精神神経学会 学会専門医 B 群：上限 3 単位（専門医カードを持参してください）

問い合わせ先 湘南福祉協会総合病院 湘南病院 大友、奥野、中野

〒237-0067 横須賀市鷹取 1-1-1

TEL 046-865-4105 FAX 046-866-4584

メールアドレス shonan@cc.mbn.or.jp

事前参加登録ではありませんが、準備の都合上 参加人数、懇親会参加者数を把握したいので 所属の代表者の方が **6月24日まで**に下記へファックスで連絡していただけると幸いです。

有床フォーラム申し込み

FAX 046-866-4584 湘南病院あて

【参加者情報】

所 属

代表者氏名

フォーラム参加者 名

懇親会参加者 名